

事業名 **キャリア教育推進事業**

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	子どもの可能性を伸ばす教育の充実	基本事業	教育内容の充実		
部名	教育部	事業開始年度	平成18年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	中学校の生徒
意図	生徒が明確な目的意識を持って主体的に自己の進路を選択・決定できるようになる
手段	原則 5日間、生徒が事業所に行き、実際に職員と一緒に働き、職場体験する。 【平成24年度からの手段 原則 3日間、生徒が事業所に行き、実際に職員と一緒に働き、職場体験する。】

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	中学校生徒数	人	3,779	3,645	3,525	3,430	
対象指標2							
活動指標1	職場体験受け入れ事業所数	所	97	87	100	100	
活動指標2							
成果指標1	原則 5日間のキャリア教育参加生徒数 【平成24年度から 原則 3日間のキャリア教育参加生徒数】	人	488	486	583	818	
成果指標2	自分の進路や将来の生き方を考えるきっかけとなった生徒の割合	%	77	61	70	70	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	302	309	510	582	0
正職員人件費 (B)		千円	2,015	2,007	3,237	3,222	0
総事業費 (A) + (B)		千円	2,317	2,316	3,747	3,804	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)
 平成 25年度は実施校を5校から6校に増やす予定である。

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			